

平成30年度 市民の声一覧(平成30年4月分～9月分)

受付月	分類	件名	市民の声の内容の概要 (公表用)	回答(対応)内容の概要 (公表用)	担当課
4月	健康・医療・衛生	保護犬の保護と扱いについて	現場でボランティアしている者は、保護犬に対する扱いなどについて、保身ではなく自分たちの見えないところで犬、猫のことを考えるから、直接そのことについて申し上げることは避けていると思います。 市長ご自身で現場を見て、ボランティアと直接話をなさってください。動物が「物」である時代は終わっています。すでに「者」です。我々と同じ命です。	高知県小動物管理センターの内規では土日を入れて7日間の収容としていますが、実際にはそれ以上の日数を収容しております。長いものでは6か月近く収容していた例もあります。 現在、殺処分は収容日数を限っては行っておらず、施設の収容能力を越え、収容困難な場合になって初めて殺処分を行うようにしています。 ご希望に添えなかった事例もあったと思われませんが、ご理解を賜りますようお願いいたします。	生活食品課
7月	健康・医療・衛生	害虫の駆除について	今年は害虫が異常に多く、上町の電車通りや街中にも多く発生しているようであるが、駆除は可能か。何とか対応をお願いしたい。	基本的に害虫の発生場所を管理する部署が対応することになります。 例えば、市の管理する水路から発生するユスリカであれば市での対応となります。 また、県の管理であれば、県の管理者にご連絡することも可能です。一方、発生場所が民有地の場合は、その所有者が対応することとなります。 なお、該当すると思われる地区を巡回しましたが状況把握はできず、また追加情報等もありませんでした。	生活食品課
8月	健康・医療・衛生	がん検診の申込みについて	昨年から今年にかけて、平成29年度のがん検診を申し込んだ時に気付いたことをお伝えします。 40代の私は乳がん検診のクーポンが高知市から送られてくるタイミングで、今年を受診する年と認識して受診票や検診予約などの手続をしていました。 70代の母親の分も同じ要領で申し込むつもりでしたが、クーポンやお知らせが届かなかったので、問い合わせたところ、65歳以上の被保険者は自主的に受診票を申し込まないといけないことを知りました。また、特定検診の受診期間が3月末までであるのに対し、乳がん検診は2月末で締切りということも知りました。 40代の私は問題なく2年に一度の乳がん検診を受けられています。70代の母の検診予約をスムーズにしてあげられませんでした。がん検診のCMなどもよく見ていたのに、クーポン付きのお知らせが届くものだとばかり思い込み、うっかりしていました。 こちらの不注意で申込時期を逃してしまったのですが、70代のうちの母のようにうっかり申込みを忘れてしまう高齢者が他にもたくさんいるのではないかと思います。 これからも元気な高齢者が増えると思いますので、うちの母のように検診を受けそびれる高齢者が出ないようにお願いお知らせします。	乳がん検診は、年度末年齢40歳以上の女性の方が2年に1度受診できる検診で、一部対象年齢の方には、4月から翌年2月までご利用いただける個別検診受診券を3月に郵送しております。 送付対象につきましては、予算や活用している県の補助事業の対象年齢等により、毎年度見直しを行っており、平成30年度は、年度末の年齢が42歳から63歳までの方に送付いたしました。 なお、個別検診受診券及び受診券と一緒に送付するご案内のチラシにも、一部の対象年齢の方にのみ送付していること、その年齢以外の方でも検診対象者の方には健康増進課にご連絡いただければ受診券を発行すること、受診券の有効期限が翌年2月末であることを記載しておりますが、今後は、事前に多くの方にお伝えするため、広報誌「あかるいまち」3月号に、その年の個別検診受診券発送の対象年齢や、それ以外の方でも乳がん検診対象者の方にはお電話でお申込みいただければ受診券を発行すること、有効期限等を掲載いたします。	健康増進課